

資料 2 統合の順序・時期について

1 統合時期について

統合準備を余裕を持って進めるためには、1 年半～2 年の期間をとることが望ましい。

これまでの事例

(1) 花島小学校（準備期間約 10 か月）

平成 17 年 5 月「統合の要望書提出」

7 月「統合準備会設置」

平成 18 年 4 月「花島小学校開校」

※現場教職員や保護者から統合準備があわただしかったとの意見があった。

(2) 真砂地区及び高洲地域の統合準備（準備期間約 1 年半）

平成 21 年 9 月「統合の要望書提出」

10 月「統合準備会設置」

平成 23 年 4 月「真砂中学校（仮称）・真砂東小学校（仮称）・真砂西小学校（仮称）・高洲小学校（仮称）開校予定」

※統合準備は順調に進んでいる。

(3) 高浜地域の統合準備（準備期間約 2 年）

平成 22 年 3 月「統合の要望書提出」

9 月「統合準備会設置」

平成 24 年 4 月「高浜二小・三小統合校開校予定」

※統合準備会設置前から、保護者・学校レベルで交流活動開始

資料 2 統合の順序・時期について

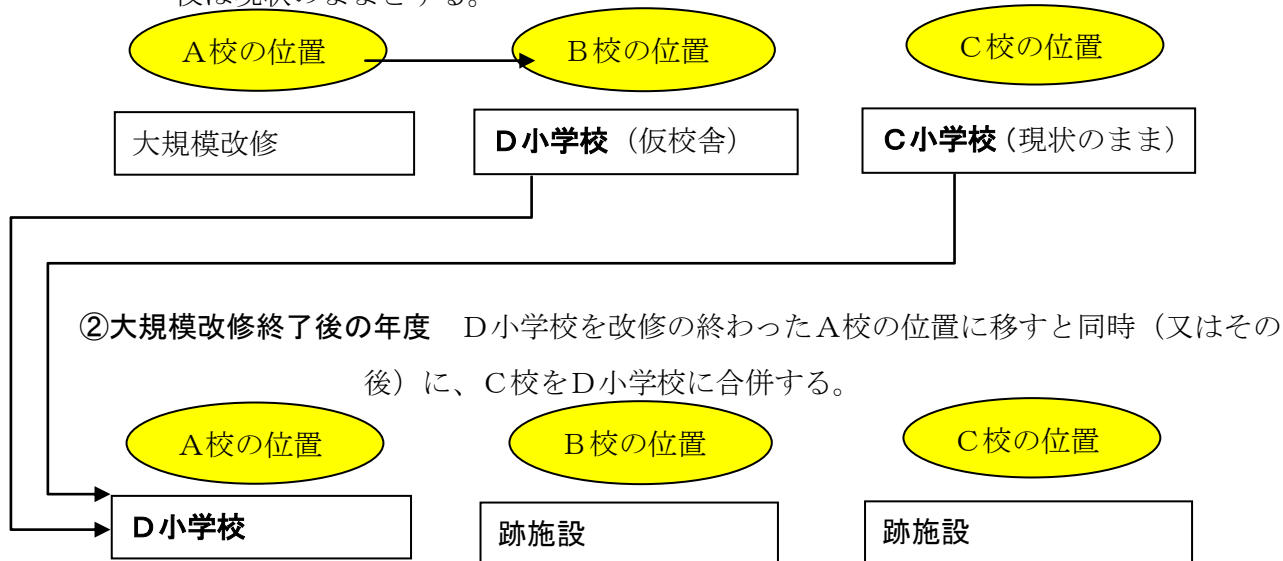
2 3校統合の進め方について

小学校3校を統合するとした場合の進め方のパターンについて、2つのパターンが考えられる。

※仮に統合により新設されるD小学校の統合場所をA校の位置、仮校舎をB校の位置とする。

パターン 1

①初年度 A校とB校を統合し、B校を仮校舎としてD小学校を開校する。その際、C小学校は現状のままとする。



パターン 2

①初年度 A校とB校とC校を一気に統合し、B校を仮校舎としてD小学校を開校する。

